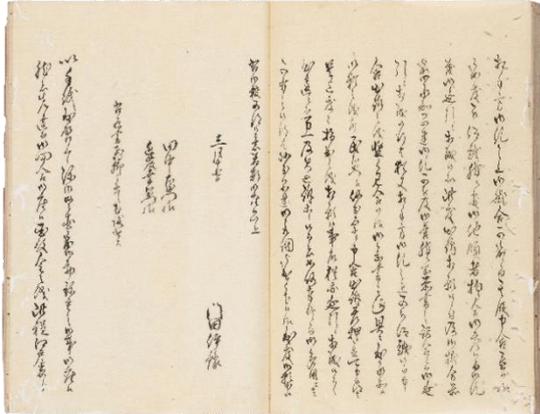


令和7年度 長岡市史双書を読む会

蔵王権現領安禅寺御用記(8)

日並記・日記・諸掛合留・諸願書留(文化12年)



長岡市史双書をテキストに、昔の長岡のすがたを読み解く講座です。

今回は安禅寺(西藏王三丁目)に伝わる古記録「安禅寺御用記」から、文化12年(1815)における長岡・蔵王の人びとの様子やできごとを探ります。

◀ 文化12年「諸掛合留」

(院内原新田開発訴訟について村松藩への返書)

【会場】 長岡市歴史文書館 1階 講座室

【日時・講座タイトル・講師】 ※開場：午後1時30分 / 第1回と第2回で終了時刻が異なります。

回数	日時	講座タイトル	講師
第1回	7月12日(土) 午後2時～ 3時30分	蔵王権現と長岡の歴史	歴史文書館 館長 広井 造
		日並記の世界	長岡郷土史研究会 会員 池田 茂
第2回	7月26日(土) 午後2時～ 4時10分	民右衛門の災難 ～村松藩郡奉行との掛合～	歴史文書館 会計年度任用職員 林 朋子
		「諸願書留」と市史双書編集のうらばなし	同 桜井奈穂子
		蔵王代官、訴えられる ～文化十年の駕籠訴一件～	同 岡田佐輝子

【受講料】 無料(テキスト代1,500円)

テキストは、長岡市史双書No.63『蔵王権現領安禅寺御用記(8) 日並記・日記・諸掛合留・諸願書留(文化12年)』を使用します。お持ちでない方は初回到頒布代金1,500円をご持参ください(お釣りのないようお願いします)。

【定員】 40名(先着) ※1回のみ参加も可能です。

【申し込み】 受付期間：6月10日(火)～7月9日(水) 電話もしくは直接来館のみ

【申し込み先】 長岡市歴史文書館 ※休館日…日曜日・月曜日・祝日

〒940-0849 長岡市長倉西町458-7

電話 0258-36-7832 (開館時間：午前9時～午後5時)

◎水分補給のための飲み物などの御持参をお勧めします。